

既存不適格調書

平成 年 月 日

既存建築物の基準時及びその状況に関する事項

1.建築主	氏名	印		
2.代理者	氏名			
	住所			
	電話番号			
3.調査者	資格	(一級)建築士 (大臣)登録 第 号		
	氏名	印		
	建築士事務所名	(一級)建築士 (大臣)登録 第 号		
	所在地			
	電話番号			
	敷地位置			
4.計画概要	現況主要用途	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: center;">予定建築物用途</td> </tr> </table>		予定建築物用途
		予定建築物用途		
	工事種別	<input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 大規模の修繕 <input type="checkbox"/> 大規模の模様替え <input type="checkbox"/> 用途変更		
	予定建築物確認申請予定年月日	平成 年 月 確認申請予定		
	集団規定の既存不適格条項			
構造耐力関係規定の既存不適格条項				
上記以外の規定の既存不適格条項				
増改築等の履歴				
既存確認済証番号	<input type="checkbox"/> 有り (平成 年 月 日 第 号) <input type="checkbox"/> 無し			
既存検査済証番号	<input type="checkbox"/> 有り (平成 年 月 日 第 号) <input type="checkbox"/> 無し			
状況報告事項				

本調書を構成する図書

1. 既存建築物の平面図及び配置図（増改築の履歴がある場合は、当該部分を示す必要があります）
2. 新築又は増改築の時期をあらわす書類
 - ・検査済証
 - ・検査済証が無い場合は、確認済証又は確認台帳の記載事項証明(建築確認を行った機関が交付したもの)に加えて、工事の実施を特定できる書類(工事契約書等、登記事項証明書等)
 - ・建築確認台帳が災害等により滅失している場合は、建築確認後の工事の実施を特定できる書類